

播磨町夏まつり2009

イベント参加募集

開催日 7月25日(土) 小雨決行・雨天中止



▲ステージに参加しよう!

▼申し込み・問い合わせ
 〒675-0182 東本荘1丁目5番30号
 播磨町役場住民グループ内 夏まつり実行委員会事務局
 ☎079(435)2364 FAX 079(435)0766

※出店者は事前に説明会を開催いたしますのでご参加ください。説明会の日時は後日お知らせします。
 ※出店場所は説明会で抽選を行い決定いたします。
 ※飲料水の容器がガラスびんのもの、ラムネのびん玉が入っているものは販売できません。

▼応募方法 はがきに「参加内容(具体的に)・団体名・代表者名・連絡先」を明記の上、事務局へ郵送してください。FAX可。電話申し込み不可。
 ▼締切日 5月20日(必着)。応募者多数の場合は抽選で決定することがあります。

今年も浜田公園周辺を会場として「播磨町夏まつり2009」を開催します。夏まつり実行委員会では、多くの人に楽しんでいただけるイベントの準備を進めているところです。

▼参加資格 播磨町内の各種サークル・団体
 ▼募集内容
 ▼ステージ出演者
 ・募集団体数 10団体(1団体30分以内)
 ・出演時間 午前10時〜午後7時
 ・出場時間帯のご希望には、そいかねますのでご了承ください。

▼体験・啓発コーナー
 ・募集団体数 特に定めません
 ・実施時間 午前10時〜午後7時
 ・実施に必要な物品は各自でご準備ください



スタッフとして参加しよう!

町長と 語ろう

タウンミーティング

テーマ「住民主導のまちづくりについて」

▼問い合わせ
 企画グループ ☎079(435)0356

Q. 中学校給食や北小など住民の声が届いていない
 A. 小学校と同じ全員給食の予算が否決され、凍結中だが早期に実施したい。旧北小の校舎は特別支援学校として、敷地内には住民交流施設を県が整備し町側で使用する
 Q. 学習障害児のケアが出来るスペシャリストを育て、差別のないよう広報で支援を
 A. 特別支援学校のノウハウを活用し、住民交流施設を福祉の拠点として活用したい
 Q. 雨の日に公民館やコミセンを開放すれば、親子ともに年代を超えた交流ができる
 A. 新たに児童館の建設は難しく、支援センターなどで住民と協働の居場所づくりを
 Q. 「低炭素の町播磨」プログラム策定室を新設し、住民の参画を得て企業とも連携。土山駅南広場を「ストッブ・ザ・温暖化」地区とし住民参画プ

ロジエクトを企画。
 休耕地・不耕作地を現役りタイア組の活用により、地産地消を進めCO₂を削減など
 A. 播磨町は工場も多くCO₂を排出しており環境活動に協

3月22日(日) 午前9時30分~11時30分
 中央公民館視聴覚室にて 参加者22人



力していきたい。土山駅南は半分を病院に貸し、西側は芝生を中心とした公園に、駅側は暫定的に整地し幅広い活用を
 Q. 野添北公園のピオトープなどの管理委託と喜瀬川の活動団体のネットワーク化。エコアップ活動で家族がつながり地域がつながり、世代を超えてつながる
 A. 環境を守る活動などソフト事業に関する委託なども検討していきたい
 Q. 町長と小児科医を交え、子どもの医療を考えた懇談会を開催してはどうか
 A. タウンミーティングを開いて、子どもを持つ家庭の事情把握などにも努めている。教育委員に小児科医がおられるので、ご意見を伺いたい
 Q. 「親」になることの教育が必要である。またシングル家庭への支援を
 A. 播磨町で子育てしやすく楽しいといってもらえるようなまちづくりを目指したい
 Q. 子どもが変わっても親は変わらないといわれる。親を育てることがすごく大事な
 A. 両親教育も必要で、学校や地域との連携と共に、子育て

て支援センターのメニューを充実させたい
 Q. 年をとり車が運転できなくなったとき、バスがないと困る
 A. コミュニティバスは議会が否決。施設利用にも「足」が必要という声があるので早期に実現したい
 町長を囲んで、住民の皆さんが日ごろ感じているまちのことを、テーマに沿って語り合う「町長と語ろう」タウンミーティング。
 この取り組みは、平成20年度に18回開催し、延べ285人の住民の皆さんと意見交換を行いました。
 今年度も引き続き、月1〜2回の開催を予定しています。ぜひ、ご参加ください。
 ●次の開催
 ▼テーマ 「生きがいのあるまちづくり」
 ▼日時 5月19日(火) 午後1時30分〜3時
 ▼場所 ゆうあいプラザ
 ※事前の申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

東播磨まちづくりシンポジウム
 これが町の東播磨をきえる
 東播磨の3市2町の首長と県知事が一堂に会し、これからの東播磨のまちづくりについて意見を交わすシンポジウムを開催します。各市町が個性を発揮しながら、地域一体となって更なる発展を目指すシンポジウムです。
 コーディネーター
 ・齋木崇人(神戸芸術工科大学学長)
 ・パネリスト
 ・北口寛人(明石市長)
 ・樽本庄一(加古川市長)
 ・登幸人(高砂市長)
 ・古谷博(稲美町長)
 ・清水ひろ子(播磨町長)
 ・井戸敏三(兵庫県知事)
 コメンテーター
 ・玉岡かおる(作家)
 ▼日時 5月16日(土) 午後1時30分〜3時30分
 ▼場所 加古川市民会館
 ▼主催 東播磨まちづくりシンポジウム実行委員会、加古川市、明石市、高砂市、稲美町、播磨町、東播磨流域文化協議会、東播磨県民局
 ▼問い合わせ 企画グループ ☎079(435)0356